(-)

說

我〇〇に於ける陣地 の皇軍精鋭部隊

より敵軍司令部を猛攻

今年二月以来の山東南部の作 ・ 大静しとせず即ち今年二月下 ・ 大静しとせず即ち今年二月下 ・ 大静しとせず即ち今年二月下 ・ 大静しとせず即ち今年二月下 ・ 大静しとせず即ち今年二月下

此の戦果を見よ

空爆千八百、擊破千

台

【東京関派】大本營降軍部發

八、天文名 | C上り、こう

10、七六名

保州戰線

萬餘の犠牲

(日 曜 金)

己の股肱と

自ら漢ロ=郷州間を屢々往復 諸將領と會見して種々打合せ

の郷州會戦を極めて

の衰勢を挽回せんとしてゐる の衰勢を挽回せんとしてゐる の衰勢を挽回せんとしてゐる

往の大會戦總帥には

蒙疆の鹽 る敵を追って前進中で を完全に占領、

会次の銀行家會議は各地会 は外に何等の計畫もない 別外に何等の計畫もない と述べてるる

拓相け

北満へ

一九三二年哈爾黃市長とな | に進展するものと期待されるであるが滁洲國建國に努力 | 方法に関する大善工作は急速| 海に到着した

開脱鰯順式出席のため通 対いてあた澁谷醫務司具 が開発した

避谷司長歸京

の政治的連絡は一層緊密化し

毎に楽社の一般の表別でのででででで、これのでででででで、これのでででである。これでは、これのでは

号織き

をして痛く感激せしめてゐる 管神の強調が濃澱七百萬民衆

震量地域における食

心域における食鹽の供給

間、なほ無辜の民衆の生活保聖職千里寧日なき兵馬陸他の

皇軍から配給

「日本前九時から漢字の説は一日本前九時から漢

政部スポー

全線に猛

三時の飛行機で離京、北端に滞京中の大谷拓相はけふ午後

るや大谷拓相起つて

減産、寧夏方面よりの移入社であるが、事製による昨年度

研究地以外各地金融經濟

三日の間

に兵を移動して

○○前線にて二日線関派の私道出に狼狽した。

際はすでにわが でにわが

み中原の要衝

方週日の悪

徹底的に研究

及び塚夏産出の紅腹等に仰

介石は全勢力を彫州附

らは實に左の理由に基くものである

務がかくも郷州を軍視

めものを示すものとして極め 蔣介石の決心のなみ (なら 東南を總帥に起用したことは になら

門攻略から來る腹東の職慄が

【厦門二日發展通』去る二十

厦門の總領事館

の支那人に深い とを明らかにし、 とを明らかにし、 とを明らかにし、 とを明らかにし、 とを明らかにし、 とを明らかにし、 とを明らかにし、 でる。

なり、臨時政府と維新政府の

して連絡完成をみることと

し鼓浪興市在留し鼓浪興市在留

り、同年夏瀬州国政府最初 を政府職関として渡日した を政府職関として渡日した をして赴任される・政府職関として渡日した をして赴任される・政府職関として選明さ で、維新政府側におい で、維新政府側におい で、維新政府側におい で、維新政府側におい で、北京に送られる等で として北京に送られる等で

破せりたその附近隘路敷ケ所を

大阪門島よりの六つ方阪門島よりの六つ方阪門島よりの六つ方、一方阪門島よりの六つ支那人避難民救済の大いでは、砂糖、勝等を

略により津浦線も旬日を出で【上海二日發國通】徐州の攻

維新政府からも北京へ派遣

引續さ猛追撃 (OO二日發國通) わが沼田 部除は頑强に抵抗する鹿邑の

日

は結論得ず

一合流問題はこれによつて急速に進展せんとしてゐるが、過 に注展せんとしてゐるが、過 において提唱された兩政府連 において提唱された兩政府連 を上記して行政顧問 を上記して行政顧問 を記述を任命し、鮑氏は二 を記述では上 を記述では上 を記述では上 を記述では上 を記述では上

國府全國銀行家會議

鹿邑占領

たがこれが喪失は漢口を防禦なき素裸かとして直接わが脅滅下にさらされるこ院確線をもつて國民政府は漢口防衛の前衛防禦線として堅固な陣地を将築して運等の輸送が完全に斷たれることゝなり、かくしてソ聯よりの赤色ルート、武器が外は關海線の中央に位しこれが陷落は醞海線全線の喪失を意味する、したが鄧州は關海線の中央に位しこれが陷落は醞海線全線の喪失を意味する、したが

れに對しわが軍は徐州全滅職の餘勢をかつて鹽源前側地區を西進、一部は歸徳を拔いてこれに迫り、また黄河を敵は東は開封を前線據艦として布陣、鄭州附近は水も涸さぬ訪衞を固め兵敷旣に二十萬を突破したといはれる。口防衛の將直系軍も到着、胡宗爾軍、頤殿同軍及び商慶、宋哲元軍等は黄河を隔てゝわが軍と對峙中である

して曹州、闘封を都つたわが○○部隊もこれに呼應して迫り鸞氣冲天旣に敵を吞むの觀がある

に普く無償で配給することに なつた、右四百三十萬斤は同 地域における年消費量の優に 四分ノー以上に該當するもの で、上杉謙信の故事を思はし めるやらな正義皇軍の行動に 對して一般民衆は舊軍閥政權 時代の秕政に比して今更の如 く深く馬波し、漿土建設への

鮑連絡員

、上海着

東上する

東條中將告別

【上海二日愛園通】濫歐報道

-艦隊報道部發表-

「臨岡園通」北皮映線に轉敗 ・、小韓後午後二時三十五分 を路東京へ同つた (寫真は武 ・、小韓後午後二時三十五分 を路東京へ同つた (寫真は武

東條陸軍次官

三日朝離京

一日参議府の御諮詢を經て三て決定した刑事交渉法案は卅

粤漢鐵道

を爆撃

そ蔣

《石家莊二日發闕通》蔣介石は徐州敗職の汚辱を一學

長江以北の各軍に對し速かに鄧州附近に集結を

宝軍の意気を F 【頁二十刊夕朝紙本】

3-六四五

神屋高田竪島院

門振科

益々深刻となり、 政が盛に行

対策さへ講じら 地に濃厚となつ の混亂振りに

対と共に流石の図 で、中國共産黨 で、中國共産黨 で、常徳、衡陽、 宮崎、 衛陽、 関対、 関対、 関対、 處された左翼出

智陽、配列、南昌及び武漢 「抗職三日間」「非衆週刊」 「解放週間」などで、画民 「解な場所、一年に 「解な場所、一年に 「解な場所、一年に 「解な場所、一年に 「解して、一年に 「解して 、一年に 「解して 、 一年に 「 、 一年に

板垣

征四郎中將

二日空路東京へ凱旋

である。

同九時盛會種に散會

本日公布法 率適用法 麗稅

等在京朝野の名士的百五十名 展東電各部長及び關係者、 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 高本同副談長以下各部大臣 一本漢、二宮溝鮮、廣瀬電 本各 一本溝 本本溝 6、稻垣委員長、安井拓務局長、 ーースに入 と挨拶を述べ張總理來賓側を 深行に何卒御協力を願ふ」 深行に何卒御協力を願ふ」

まさに意気軒

大してこれを管下幕南、晋北 で、長廉鹽四百三十萬斤を尉 が、長廉鹽四百三十萬斤を尉

の三項目にわたって三小委員

殉國の英靈戰勝の礎石

全體會議を三日に閉くことに を開催これを討談したが第一

捧ぐ崇敬威筆

マトホテルに招待し晩餐會を時半より在京官民代表者をヤーの心豫定であるが二日午後六 並に郵便貯金の利子

午後三時飛行機で ることは偏へに各位の御指 高説を承ることを欣快と思 高説を承ることを欣快と思 は、移民計畫の進捗してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる は、移民計量の進歩してる

守垣海軍中將



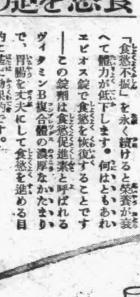




高橋前朝鮮課長









● おらゆる自然物中ヴィクミンB複 エピオス錠は好適です。 箱みが永く被く…能率があがらない… 1000年,一個六十級 北田七〇紀(第十四)

まるのでその間の調節をはかるにあるとし▼而かもこれが るにあるとし▼而かもこれが るにあるとし▼而かもこれが るにあるとし▼而かもこれが あらう八月前後の夏枯間を かぶにあるらしい▼職行しやうと で低金判時代を持續しでうと で低金判時代を持續しでうと で低金判時代を持續しでうと では金判時代を持續しでうと では金判時代を持續しでうと では金判時代を持續しでうと では金判時代を持續しでうと では金判時代を持續しでうと では、本る矛盾を来すのみなら た大なる矛盾を来すのみなら た大なる矛盾を来すのみなら は政府の大々的貯金聚職運動 に大なる矛盾を来するなら に大なる矛盾を来するなら に大なる矛盾を来するなら として飽ま できるのは ではまるの でするの でする でするの でする。 でする でするの でするの でするの でするの でするの でするの でするの でするの でするの 本日朝刊四頁 錠剤だからです。

ヴィタギンAB、DE(一九三八年版)

田邊五兵衛商店 田邊元三郎商店

上く欄つた、全種の種想は とんなものでせらか断然新 度が全種の翻者となる自信 度が全種の翻者となる自信 は多分に持つてゐるが、對 抗する弧チームはさて見渡

大男子 6 1 を大か機順といふ所かね ね (笑談) 整天か機順といふ所かね 中村 いや、加藤さんのあが でます、何の競技でもそうだ とにかく大鰻なものですよ、 との失敗談といつたやらな とにかく大鰻なものですよ と思ひますが外梁の失敗談 場へないのかさつばり返事 と思ひますが外梁の失敗談 関へないのかさつばり返事 と思ひますが外梁の失敗談 はんます となる場合が多いやらに思 ら相當なもんですよ なれます とま薬習の でないね でないね

二國貿易協定

行、ラザール兄弟商會は共投資に關する契約を締結した、投資に關する契約を締結した、投資の目的はハノイ、た、投資の目的はハノイ、中海軍間機道の完成で 現在が、工事完成期間は二ケ年が、工事完成期間は二ケ年が、工事完成期間は二ケ年が、工事完成期間は二ケ年

稅關吏

新京競

向つて選進

第六日成績

9

ファンの人山に埋まつてしま を煽って、大島身は全く滿都 を煽って、大島身は全く滿都

毎に開催せられる句。満人ファンボ

時ならの盛況を

六十六圓四十分

は最初より

番議中の細目の點を決定

の監で未だ事務的折衝をなす に べき餘地が残されてあるので に これに勝し日下三國専門委員 が選出東京において審議されてをり も遅れ東京において回印さる

物引換達の發行代金引換、有事貸到又は配達の取扱をなさず、小荷物の運賃。飲路各所定小荷物運賃か合算す

ス支那銀行、パリ銀|使に對し嚴重な抗

四頭、二、〇〇 二二七四

(入頭、二、〇〇 大)通、等外入圓八十 (大)通、等外入圓

二六圓六○、等外三五圓 「二六圓六○、搖彩票」 「一六圓六○、搖彩票」 悟 写印刷 は 新京 話長 100

家 回後の取扱は 除は大き 話(三)五六三〇 くて確實な

突示

至、午后九時

1新長(二分四六秒三) 2 一三順八〇、等外二六卿一〇一米) (三分四六〇、等外二六卿一〇一条的四数馬(九頭、一、八〇〇米) (三分三一秒三) 2 1尾研(二分三一秒三) 2 高風(二分二九两、等外 一一廣八〇、搖彩票1五 一一廣八〇、搖彩票1五 一一廣八〇、搖彩票1五

政府の宣傳奏功

製、航路三割、 製資額表示、運賃着排、賃 要債額表示、運賃着排、賃 要債額表示、運賃着排、賃 軍備を急ぐ英國政府

(北京二日發國通)六月十一 交換されてゐる、かくて十一 日以降流通を禁止される南方 日以降北支主要各地における 第元、計二千萬元と推定され の確立せ以垦地におけるこれ でゐるが、中國臨時政府のラ が流通は如何ともし難いが、 でゐるが、中國臨時政府のラ が流通は如何ともし難いが、 でゐるが、中國臨時政府のラ が流通は如何ともし難いが、 は顏る效を奏し、最近市中に 他は國幣をもつて納めること おける南方祭の出廻りは旺盛 にかつてゐるため期日到來後 を編め中國聯銀とその他日支 は結局南方に逃避するよりほ を銀行において盛んに國幣と かはない 松花江航路間の

北端産業開發促進に重大役割り設計を強力を設定を得たので近く関係常局の認可を得て正式資施の選びとなったが本規則の大利を示となったが本規則の大利を示となったが本規則の大利を示となったが本規則の大利を示となったが本規則の大利を示している。 運送規則

道

において次の如く 雲朗した 政府は歐洲の危機に偏へるため か高々その再軍備工作を進め で、右につきチェンバレ とので、右につきチェンバレ で、右につきチェンバレ で、右につきチェンバレ

政府は目下職時における後、しかしこれは兵員の保施を計畫中である。しかしこれは兵員の銀制募集のみで産業その他非智をは右計畫中には含まれて、但し政府は一旦とある場合関内の人的登源との場合関内の人的登源と別に老師中である方法を別に老師中である。

る後 館たらしむべく計畫十一年度 の如 し内部の設備陳列を了へたの れて で來る六月四日及び五日正午 退級 20個 第中なりし美術館も膨よ竣工 で來る六月四日及び五日正午 退を招待日とし五日午後から が同館は近世復興式の花崗石 と人造石備用の三階聽總建坪 一千百三十坪の白壓殿堂で基 島慶苑内に在つた博物館所藏 島慶苑内に在つた博物館所藏 高中から朝鮮古美術に闘する は、ののみを撲響陳列するので

北満のビール紙側會社として 開業以来好成績を挟練しつゝ ある哈爾濱ビール會社は逐年 特加する沿線需要に應じ從來 の供給不足を一掃すべく囊に 大々的母童計畫を樹立すると ころあつたが、内地機ビール

綜合陳列館としてデビ

宮石造殿内の美術陳列を擴張一 德壽宮石造殿

社'营、

イ、教員學生生徒 鐵道四一、旅客質割引一、旅客運賃

ます、それから正面に向ってネットの高さの所を見て心を落着けるのです 移轉して新古美術の綜合陳列し昌慶苑内の博物館をこれに

(日 院 金)

0

式庭球

界

發展策を語

3

0

失敗談は

よき指導

落薦けるのだな、何時だつ 落薦けるのだな、何時だつ たか少し飲んだら良いかと たか少し飲んだら良いかと 加藤 長興君が後輩に教へて
ある時何からまいことを言
つてみたれ、静中動ありと
か
長興 さあ
ではり元氣が無いのですよ、最初
二ゲーム負けでみてねさつ
ばり元氣が無いのですよ、最初
こがしても飲ませてくれと
いふのでまる致方無いと飲

加藤 僕は又どらしても見て

のでがすや

のうまい

人のうまい所ばかり目に付 ら見ない方がよいですね。

ませたら俄然元氣が出て解 を自然見てしまひますから 班 見るなと言つても誰で 医もわかりますから

でまたの機で止めてまたの機 れから東君も苦手の う時間も大分た

の機會にまだ色々話 たいき度いと思ひま たいき度いと思ひま たいきでんお急がし

申村 能でもあがるのは常り 前だが加廉さんに於で特に はげしいのだから、今でも はけるの際よりもあが

中村、僕でも若い時は試合の 中村、僕でも若い時は試合の

を見る大型三桁 111古をひとある

醸造元

丸辰醬油會社

新京駅

院室完備

電③

医学博士

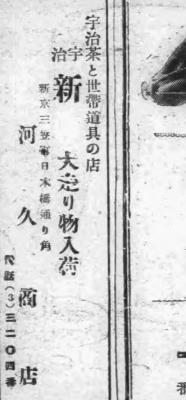
商况標為場

谷陽 さうです、向井君は打加藤 向井君も相當苦手だね も打ちにくいと △第十三義馬(九頭、二、○○○米) 「單四八圓六〇、複1五圓 「單四八圓六〇、複1五圓 三〇、搖彩票1八九六圓、 全二五六圓、3九圓

蓬莱町一丁目電話③3180

高陽ビル











白、午前九時



佛銀行團投 鐵道を完成の人名南寧

マス銀行團の對支強道投資說 は過設來各方面で盛んに報道 されながらその確實な内容は 依然不明とされてゐるが、一 節 右に關し確報としてつぎの如

高伯等の傑作等もある。 高伯等の傑作等もある。 高伯等の傑作等もある。 高伯等の傑作等もある。 高伯等の傑作等もある。 高伯等の傑作等もある。 高伯等の傑作等もある。 高伯等の傑作等もある。

十競馬(六頭一、〇〇〇

買收を否定

張り

魚料理

・ 歌一勝になぞな ・ 最初から苦 ・ 最初から苦 ・ になぞな

婦人科

押技繊手に醉ふ

唯恍惚

と繰り展げられ

はアンコールの嵐となつて爆

とAなつたが、新紙幣は従来 来の裏紙幣と共に併用するこ 来の裏紙幣と共に併用するこ

動かねと勤務の方に

五圓新紙幣發行中銀七月一日から

甲斐美和子孃演奏會盛况

住に終了した「宮眞は金別別的演奏は未賃有の

鄭孝胥氏傳記

氏を戴き、他に全イ

代表使節六名、專

夫人は夫人

張總理夫人が招待

設エッ

経済の 健済の が 共親善の 上に なかしい に三国経済聚物化を企関する

い日する

晴れの入京をするが、満洲園 | 賓とする晩餐會を催すことに三日午後六時廿分音あじなで | に一行の夫人、会譲七名を主 | 経済使節園一行はいよいよ | 夫人は六日午後七時總理官邸四千萬満洲國民待望のイタリ | 防婦人會名譽會長張國務總型

官民共同歡迎會

お土産は牝狼

返禮は今秋滿洲國使節が携行

明を決定、東京に於ける折 の各部門に亘り協調・ の各部門に亘り協調・

間で慎重研究を進めてゐる

同の魔療排除

部位三國間の貿易協定部約の締結

を 工業、航空、人絹、金融、 推 に夫人令嬢が七名の一行廿二 日接作員、四平街まで出迎へ の接件委員長蔡外務局長官等 で接件委員長蔡外務局長官等 で とともに「あじあ」で東京す

御 會 床しき夫人令孃等も賑々し יל 3 6 占

立脚して日浦伊經濟提携に邁進すること」なつた
「協一歩を印するが難にパウルッチ候を慰長とするアラスト使節に第一歩を印するが難にパウルッチ候を慰長とするアアシスト使節の折衝を終へてけぶ午後六時廿分龍一あじあ」で新線した」る関都の折衝を終へてけぶ午後六時廿分龍一あじあ」で新線した」る関都の折衝を終れてけぶ午後六時廿分龍一あじあ」で新線した」る関都の折衝を終れてける作品を表現していません。 けふかじめで晴れの國都人り

連着の日本に 連絡の日本に ののたけ ののため ののため のののため のののので ののので のので ののので のので

に先だち第二埠頭ペランコ藩入議第一步を印した、

たる顔觸

なそ

ヤモンドを一周しホームをするマーチに迎へられてダインを強張と京商バンドの奏でも強張と京商バンドの奏でも強張と京商バンドの奏で 練習に入り午後二時瀬田部長第一試合新京倶樂部、温々の

西氏審判、滿洲國先政、兩軍時五十五分開戰、大世(帰) 南州周勤電業職は午後四 南州周勤電業職は午後四 へ 七合つ 吉打遊出形々球山 7 A − 4 コ A をか 江岩失 たにに をの ア 對決 んの 輪 内川見 デ 利二 り 新木 〜 點呼令狀交附 A A 0 局試を確安りにる電四内張

不能者約四

を

當局の

努力

し午後七時終了した優勝榮えの概想大臣盃を獲得 女子敷島高女が精峰を屠つて演じたが結局男子留學豫備校 でしての決職に接職を に擧行され各チーム妙 の事態とという。 の多類で二

が描かれて2 ででれて2 ででれて2

子 百圓札と共に新紙幣が全部の設行されてゐる。これで既に指かれてゐる。これで既に指かれてゐる。これで既に 部出

女の若い熟練した而も製作に誠意ある方。保證人を要す。面 合理的な西島式にて教授致し

煙草珠會社

七期決算公告 當前法保支求未養 合期間定證辨 納 計利繰積預 并 金鎰越立以手 不辨込資本金 合計 金 金 四月

借

時八後午==時九前午 診体後午日祭曜日 ず非にり墨の比は塩を ントゲン ニルビ陽青目丁三町成番人七八四(3)新聞・ 階

ネッ 裏から 710A

リー

ガ

開幕

電業先

の野球日和

超滿員

入に旗以つ武げての

留學豫

3

敷島高

女優勝

お祝ひ

バレー大倉

新切られに

供 對 電

に依つて白慈殿の火蓋

▲古き懸史と更生の意氣に総 えた新京軍と常断の名に輝 く電々軍、そのリーダ壁頭 く電々軍、そのリーダ壁頭 を を からくな都市對抗強強を兼 れての戦であるだけに南軍 れての戦であるだけに南軍 ない道要して入回に一零

特別市命軍路島川代用官舎二 の一一田村被三郎氏次男順天 校六年生一夫君は一日 夢校を 大席したため受親から叱られ たが、それを害にして午後六

央通署に 勝宅しな 勝宅しな

此5

n

SZY O XXX O

12 央通 豐 石 旧 部

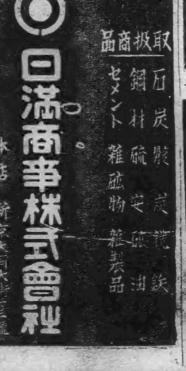


H. 要 明 语

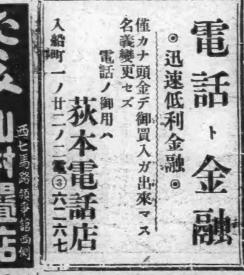


を期し難い現状に鑑み新京共 を期し難い現状に鑑み新京共 を期し難い現状に鑑み新京共 を期し難い現状に鑑み新京共 を表して をとり種々便宜を配る複様で をとり種々便宜を配る複様で をとり種々便宜を配る複様で

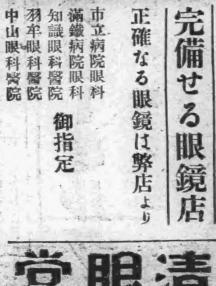














ます基本科隨意科とあり詳細 は御來店か御電話で 装 白ゆり洋裁研究所

談午後七時から

洋裁講習會員募集



首爾南斯本海斯 康薩斯 "祭本京 "海" 海湖哈。 等"香湯" 源哈 養驗維 "在" 灣 河 河市

5

七月三日の吊臓安罪式を期しまれる終るが周協會では来るが経るが周協會では来る 七月三日出版 完璧

者だと課ル1

早川氏北支へ 科慰問

色旗作

色の別合なり、一四により、







番

六月三日 大月三日 大月三日

本事ないた。 一大学をして、 一大学ののして、 一大学ののして、 一大学ののして、 一大学ののでは 一大学ののでは 一大学ののでは 一大学ののでは 一大学ののでは 一大学のので 一大学ので 一大学のので 一大学のので 一大学のので 一大学のので 一大学のので 一大学のので 一大学のので 一大学ので 一大学の 一大学ので 一大学の

上属英水脈は錦心佐(女流) で仙台、秋田、函館等の各放 送局から度々放送して居られ

枚残難しに、

大和運輸公司大和運輸公司 機能及塩築土木材料一般 かいかんの人

電(3)三七回七

そウ眼の色を

サック 風化し易く用 第1年の百貨店に限る 第1年年二ノ1四

帳簿專門

語を産べ

目信用

查账

学典大鉄をか込

ムックリ記を直つて、

上

女は、女子専

門の

新時代樹木店に研集劇点を御 野連である東京人士各位の香 野連である東京人士各位の香 野連である東京人士各位の香 野連である東京人士各位の香

戸板ビル内電3六七〇九番が都職業紹介所へ





(十二) 大塚 淳 七、〇〇ニュース (東京) ニュース・告知等項・香組 設告 (新京) 七、三〇軍融合唱 (大速) 最線の歌 (東京) 足なみは、東さして交進みけれる、無念至極の胸の中、亂の、暗路を急ぐばかりにても心を、如何なる道に迷ひれてにどる桂川、液らん駒の中、亂がてにどる桂川、液らん駒の中、亂がなる。 中國勢や数は光メ傷の中、亂

立場のまし、

煙管を引き寄

服スーツと類を吹いて、

「だって、とちらは、

軍中が一しよに泊って居た

と、一つんに力が暗





トラック の御用は 平野工務所へ 親町五丁目六 電3五四五四 電話③五六六九番新京梅ケ枝町三二十一歳 ※ 派遣婦會 新京梅ケ 電話金融 低利で敏速に

金·金·銀高價買入 橫濱屋質店

あんま と問はず敏速に翻伺 大和通四六ノニ かのい

辨慶整骨院

情別タイプライリ 情別タイプライリ 通瀬直寛所 日瀬タイピスト學院 四四五二二番

イピスト等能 ガ綜合教授 ブライター (帝都キネマ前)

電の六〇四一

三六三六番铅櫃

九州堂療院 高六五〇九 通五六。

上競上教

◆受行は日本一◆ 乳 代 用 瓦

を触即時・長期秘密 ゆカアタマやでな図入が出来ます

(圖牌) 数本電話店 断京入舟町一ノニニノニ

起きしい、

割

りて行つ

資製版町

電の国内の方

ある。



洋和新 吉野町二丁目裏小路東二條通り入 服服 柳屋衣服 質 店 店 番二五一三(3)電

> 種 業 營 外 省 為 對 資 會 對 量 金 金 立本店 金金樓 横 壹億級千四百四拾萬四 壹億四(全額拂込濟) 濱正 金銀

の御取玄さ、内地への粗香へよ迅速に伊坂汲並します。小口預金十四より、定期預金三四より、は線内原領金 行 行數數 店京

が塗れ、重くなるにつれて、売かりに減いまして、適むやうに減い に子供は衛生動象がない場。 無電 る薄い結膜に美にが起るものであの白喉の表面と喉の裏を振つてる 品部にかります。総代理店は豊富小大阪・株式書針玉鑑覧店。新願政業スマイルは「美観二十五菱、四十五菱で美店百貨店舗

同時に脱穴は壁に振翔く、ゴロゴ関けられないやうな事があります 一声能がひどくなり、分泌物が多 くなって、朝起きた時など懐脂が そして概むから概する、 パイ語ってき毛に運輸して繋が して様らない不恢さを残えるの

は、、所順没験を動所する研究が 作用は治療を動成の動 作用は治療を動成の動 . 孫に眠の一番不信になってみる です 使用感が大変更快で配供がサツベ 床時に一二流づつ日間的を御り

病が多い 产眼 ツパリと 不快な眼疾 早くサ व 3

新の別戦から続りますが、又はコ では、新人等が戦も戦り易い傾向 があります。光観、軽映、遊上せ と言はれます。 た かに間、 かれ目などと ウキークス氏酸その他の 引動として最も新しい既所順 ハンケチを散らかして聞きますの

を押して困ります。スマイルは た不幸を揺き割らです。

しすったり脈脈のついた手拭や

に成るもので、その優秀な

鎮通、消炎牧が作用は挟よく

なが吹くこと、 検問職の活躍が がその種でも人間までは部膜炎に既んになること、いよのやうな紙 かけては急に光線が

式動自な利便變大 入器容の置隻観點 てこどつい、てり が用使ごに由自も すま来出 筋ミその影響

「上海十日酸関連」関民政府 と共に独幣に對する不安人氣 の管各組 と共に独幣に對する不安人氣 の管各組 と共に独幣に對する不安人氣 の管各組 場における支那弗局警は連日 外貨申請 乗落の一途を辿り十日には選 れてあた。

胸つていよく第

氏(諸和)十一日

がる、窓外接触よ渡いのを眺

雨でスポー

報せられて居る。北支すでに雨棚に入ると

来が必須とされてゐたが、愈 管護制度を一段强化すること に決し中央銀行を通じ十日そ の旨各組合爲警銀行に通達し

段に強化

質用込をも従来の水曜日を月 では関民政府の経管制限强化 に對しては外銀方面の反響如 何が註目されてゐたが、十日 では関民政府の経管制限强化 する格別の決議も行はれず新 の機會においては支那側に對

でも前途不安の人 無南次 土物 しつ、あり、而して外質資金 しつ、あり、而して外質資金 ルと気目験資金の調道に苦慮 レつ、ある國民政府當局は低 に歩一步職入統制を顕化、こ

上海財界機乗の を一個の外貨費制限 をごれるとごろであ

接触計覧の類似は新

言ふのだらう

雲南までのお姿様は側外だと。

判に附すといる、電腦時代が

部へ銀行側は中込 一磅に動し刺富僅か に減少してをり、今 のあられる事

結果十一日東上した松間

電影の引受力を要請し機強と つたが、編練では十日年後の つたが、編練では十日年後の

(日 때 月)

國府の外貨統制賣

はれる事製器生以来最初の南京一番乗りを行った、からりと晴れ上つた十日午前八の南京一番乗りを行った、からりと晴れ上つた十日午前八の南張全員が河畔に集結すれた。

場所である新馬橋緑附近まで 村料不足と雨とに苦しみなが り常態に復し、姿の刈入後の 野を列率は無敵量軍の戦勝を 野を列率は無敵量軍の戦勝を ながったたりに走り峠垣

東京 に歴史的第一歩 に歴史的第一歩

昭和製鋼

增資

二億風母変を本年度中に實施 總會を開催正式決定することすることとなり來る人月臨時

六次增產

上海十一日發國通)支州軍兵力維持に躍起

豊に順應し現在進捗中の第三昭和製鋼は日満銭和五ケ年計

第五、六次の計畫に清手四次計畫の終了を依ち寛

が第三天より第六次に至る増

ゐるに鑑み、新株も同

不年度中に二常

億 圓

五%(九十萬森)を保有して は對し現在輸繳が同社株四十 に対し現在輸繳が同社株四十

野花が最軍勇士の英鬘に手向 た後にして午後三時十五分一 千二百餘キロの全線を突破し 完全に握手した に歴史的第一步

橋の修理が完成し場支、中支(南京十一日漫橋通)治済鐵

揚子江から脅威加 A THE AL M 9 日二十月六

は る漢

三將

在漢口歐米人

かと見られる、

間と植民地財閥

に拜

謁

日朝韓京する香月中將は直ちに参内、軍実官東條中勝並に軍務局長中村少將所において天皇陛下に拜謁仰せつけらに駐在中の軍法を許さに変上、終つて 天皇陛の

局長中村少路と共

、終つて三將軍に御慰勞の せつけられ香月中將は北支 中村少將と共に宮中表御座 中村少路と共に宮中表御座

ばかりで、有力者の子弟や富 行者に関する情質と金銭の力によ か、設命令は で、対数(取職にあえぐ國民 で、対数(取職にあるが で、対数(取職にあるが で、対数(取職にあるが で、対数(本、一日兵 で、対数(本、一日兵 で、対数(本、一日兵 で、対数(本、一日兵 で、対数)と、一日兵 で、対数(本、一日兵 で、対数)と、一日兵 で、対数)と、一日兵 で、対数)と、一日兵 で、対数。 三、兵役法に上 三、兵役法に上の理由の2 三原則より6

敵の戎克 三百 隻を爆沈

は を行いジャンク三百隻を觸控 を加へ更に無数の水路により を加へ更に無数の水路により を加へ更に無数の水路により

るる、なほ外人居住者は昨年十二月既に一千餘名撤退し、現在なほ千二百名が残つてるるが、その内認は 英人三百名、米人二百名、 はフランス人及びロシア人 である

に待避を勸告

部當局では現在微点

地方の人口に比例すべきこ

を行ひジャン

對支援助ご引換に

により兵役を免除 により兵役を免除 になっては総第に 成るといはれる 息割 東部 黒部 黒路 本路 東路

横々香港へ避難

「上海十一日發國通」漢口市 に、その動きは香港、ハノイを中心 に、その動きは電池の社会を別しての多地に関る危險を感 が、漢口在住の外人 られてある に遊離を負債を組織して汽車 がを中心とするフランス當局 してめるが、漢口在住の外人 の動きは深甚の注意を以て見してめるが、漢口在住の外人 られてある に避難を負債を感 がな中心とするフランス當局 してめるが、漢口在住の外人 られてある に飛び 東省境 がんれてある に飛び 人心動名 原理 大使の動静と共に今後印度支 がれてある に飛び 東省境 がありまた に 香港十一日登園通り はずつ

際門占領後編建南部、廣東々【香港十一日發展派】島軍の

◆ (中野長文郎氏(全社業) 同本学出正記氏(資祉員) 同本学出正記氏(資祉員) 同本計画 (開) 同本計画 (1) 同

▲片田比佐吉氏(宮東)同新京ホテル 大松萬氏(電通)同國際ホーテル テル

新京 鋘

の接直りよ地電生 は店 襲 廃 最 會商滿新 爱二度六四(2)話憶



龍文堂

指山三次氏(含社員)同向 場かテル 人山内源作氏(商業)同 人川周三氏(素強業)同 人大川周三氏(素強業)同 人大川周三氏(素強業)同 人大川周三氏(素強業)同 来京園都市氏(曾社員)同 東京園 本作氏(同)同 坂氏(木材商)同 大吉氏(同)同 大吉氏(同)同 大吉氏(同)同 大吉氏(同)同 大吉氏(同)同 大吉氏(同)同

大使潜行運動

刺客に襲はる 政府余多事

山三次氏(會社員)同向上級次鄭氏(官更)同

お土産には 京

支那の轉落である 跳はになり出した、愈よ抗日 変がある。



密結社を組織し潮州、川里! 密結社を組織し潮州、川里! では八封倉、白扇倉等の種間では八封倉、白扇倉等の種

現象を呈し、あたから天下大の守を設き一味を便振して天の守を設き一味を便振して大の守を設き一味を便振して

観の前兆の如き觀を呈して



南.3.3560-6920-6930

氏 (南統) 同民 (南統) 同民 (南統) 同

の示土交場

向の作戦行動に關し一日癸戌道】薬湖一 離波及し以て第三國と日本と の間に不愉快なる事故の發生 司令長官の質學なる希望によ るものなるに就ご關係國にお いても友好的態度を以て自發 的協力をなさんことを希望す 戦開始

一日富局談として左の如く愛(上海十一日愛園派)海軍特表 海軍特務部談

市場の進攻作戦を開始する 中への進攻作戦を開始する

じて各個に通告して整理を開発を開発を開発を開発を表する。

俳質印度支那との 心となるべき雲南は従来より 動地超入に伴ひ今後その中 ひとなるべき雲南は従来より

浦全線開

路による南京一

番乗り

かつ、あり、其内特に潜行的 ・ 大使は過数ハノイへ向ひ印度 大使は過数ハノイへ向ひ印度 大使は過数ハノイへ向ひ印度 大使は過数ハノイへ向ひ印度 大変那當局と會見して對支援助 方針の決定をなした上香港級助 に受して十日更に厳東で余漢飲 原製繊維等と會談しつ」あるが の表示の後前び香港に引

等層範側に亘るもので、大體 関府代表と印度支那當局との 関府代表と印度支那當局との 機的話が行はれるのではないび漢口行で國府側との間に具

きに同社資本金一億個の信額 と強想されお資金充電の為さ

ロックの構成とトンキッ会 開油に伴ふ有波鏡道の使命 開油に伴ふ有波鏡道の使命 命路 重

少年刺客に重傷を負ふた、幸 でんとしました。 でれ脚部に重傷を負ふた、幸 【上海十二日 (上海) 旧年後 (大学四十五分共同和界 所質薬部参事余大雄氏は十一 所質薬部参事余大雄氏は十一

日大連へ

2 0) 日人

1、不訓練はが襲つ

このつかの

夜水の雨は十二日午前六時三十分 2階り級き午前中はデーつと精系のやうた小雨が降つたので市公署貿勝の高新昌閣をのがある場別の高泉トラックの

たみで引返した。の

こととなった

日取り

上海海する方

超高度カメラ 一個本二つの新考案、来る十五 一個本二つの新考案、来る十五 一個諸演會で演奏される辻二郎 明本と清水武雄博士の二つの 日から三日間本郷の理化場所 中出と清水武雄博士の二つの 日本と清水武雄博士の二つの 日本と清水武雄神 日本と清水 日本との 日と

後息し

年に一度のおらが 薬動食園料三十五 のた特別市公場主 のた特別市公場主 の西段大運動像は 十二日午前九時よ り西公園運動場で に乗行される でなたが、十一日

十九日、(日曜)に大の大の大の大の事行される事となって、今日こそはと彼々小頭をた、今日こそはと彼々小頭をた、今日こそはと彼々小頭を

世界に誇る發明

度はその

切に保管してゐたが個々

行公演、

ので残念作ら迷に延期する

機能の六月日曜日を利用し ・直覚大運動會に本駐主催証 等で計畫を構つてるた對抗 等で計畫を構つてるた對抗 等で計畫を構つてるた對抗 が対ら者の雨の為にすつか り被杀苦茶となった

かい大抗社庭し

市沙漠で發見

賀川豊彦氏の鑑定

五萬年前の化

43

か

一、演練養院(年後 | 時より | 一、演練養院(年後 | 時より | 一、講練養院(同) | 一、東蓝旛院(同) | 一、東蓝旛院(同) | 一、東蓝旛院(同) | 一、東蓝旛院(同) |

製 言波良等には地

市民は恨みます

生させてから第二の火花を砂 の一秒から百分の一种位まで の一秒から百分の一种位まで の一秒から百分の一种位まで

る、この場合第一の火花を

デ

土地では、 大の では、 か では、

夏物賣出し

化國都市民

の義務

新線では所期の目的達成のた。 は一般周知の如くであるが、 個別のの如くであるが、 個別のの如くであるが、 個別ののからはしたこと

を「東京國通」大陸の聖職に名 署の職傷を負つて財體の不自 の職傷を負つて財體の不自

思三助

る して来た、即ち

れるのである、

組織變更を

有事に備

對策 應

滿洲結核豫 注目せらる機構擴

防會近く總會

3

電 業 對 新

俱

★協議事項 昭和十一、十二年度決算

の活躍は顧る期待されてゐる の活躍は顧る期待されてゐる の活躍は顧る期待されてゐる 時半中央通響平、呂南刑事が 報手配によつで十一日午後七 日本後七 三十日率天皇海屯某浴場に勤 三十日率天皇海屯某浴場に勤 三十五圓を窃取して逃走去る

進んで 閱點 參加 45 呼 4

事製下に行ふ本年度の新京に 日より 計算器呼ば来る七月二日より 計算器呼ば来る七月二 正り 新京警備験で執行される が、郷軍新京聯信分會ではこが、郷軍新京聯信分會ではこか、郷軍新京聯合分會ではこか、郷軍を開発を設する場合限の支援を寫すと共 本得る限りの支援を寫すと共 本得る限りの支援を寫すと共 本等製下の監呼に相慮しく優

郷軍各分會で舉行

となつてる

が遂に萬策盡き

の中に起る要

を開催、損害保險事業研究主

古希望者は自 大年**女**

八日し内地人に限る)

に十四日(火曜日)午後六時か織湖火災保險協會後援のもと

損害保險講會 財際 人損害保險事業研究所では

大倉商事株式會社 旅 一五〇人

絕對胃腸

ノイチン肝油*肝

特的店 成

話滿本 声情 楽

品作通

ホルモン葡萄酒

の縣殊に就てと題する講演も専北澤宥勝氏の火災保険經營

と地する講演な

大岡大衛 康德會館一階

多数の聴調を希望す

吉那底に惱み總督

覺悟發揮

車飛行機 練習

巻・動者大不足 (京級支局) 軍需工業及び各 福産業の勃奥並びに農繁期に

に於てと電々分會の十三日 より十七日までの五日間午 はり十七日までの五日間午 後四時より牡丹公園附近に 於ての二件である にで六日より既に開始、毎日 七で六日より既に開始、毎日 年後五時より一時間軍司令部 年後五時より一時間軍司令部 の望みを繋 主事會議に 緩和策を提 下本格的勞

後全鮮的に手配し

大野田・C・A社長ハーバー 日満連絡機で来京。ヤマトホテルに入つたが十二日正午中 銀展敷部に於ける中銀の招宴 に鑑んだが十三日國際院その に鑑んだが十三日國際院その 體育講習のため

あで離京する

海生のお子様あらば勉强のお相手いたします。 開静な貸室を求む

午後四時以後は置(さ)一九〇四へ中の兵馬課 田中

天龍、和久田三郎ならびにぬ 八時の列車で新京農安間往復 浦東保地午前十時、購着午後 安部大臣一行四十名は十二日 農安方面の特命瑜閣の総子治: 相撲基本機操の指導を行ふれば、東大龍、和久田三郎ならびに健康の衛辰夫の兩氏は、東大龍、和久田三郎ならびに健康の衛辰夫の兩氏は、東大龍、和久田三郎ならびに健康の指導を行ふ 干治安部大臣 天龍延吉へ

BK

本行為二、

三名

女中さん募集

多

來る十五日か

ら再施行

なく

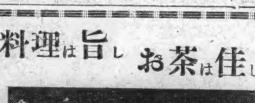
1 1.1

び出した銃弾の活動を呼

・
務員
会議
を表情
を表情
を表情
を表情
を表情
と表する
仕事
を表情
を表情
と表する
仕事
を表情
と表する
とまする
と表する
とまする
とまする
と表する
とまする
とまするる
とまする
とまする
とまする
とまする
とまする
とまするる
とます 大都ホテル事務所

印蓝

19年(曜前) 19年(曜前) 19年(曜前) 料理は旨し





(股) 高橋00000000 按) 太田恒3000010 PH) 谷島1000010 (二) 標美1000000 (左) 鈴木2110010 計 :914005

(左) 內山20001020 計 306703380 本標打節木△三點打大谷△

時當所に出頭せられたし、健康にして市内に確實なる身元、保證人ある者、保證人ある者、中華を発見上の者、中華、

B内に確實なる身元 學校卒業以上の者 ・給廿歳迄

近代の發明の權威

●新發賣!!!

ホンダミンB

÷

大含有

富豐庫在

內給

「新」水島投飛、岩 に三振(兩軍の) 「新」(電業駅内右 の)川田左飛、太田 の)川田左飛、太田 が最く、大田 に三振(兩軍の)



二側で併殺(兩軍 をり満洲では全

店 員

但し内地人にして市内に確實なる保證人を要す 身体強健にして努力家を望む Ξ -

組 油 四ョ 公司 九三番

電②

徒



幕所鳳凰酒會內

「他及圏案に複合と 、ボーイ・ 、ボーイ・ 、ボーイ・ 3 書 2二五二二二 2名名名名名







(三)

また、なほ「武器なき勇士」は などが巧みに繰込んであり時 などが巧みに繰込んであり時

本はロスアンゼルスを中心に 変立、本部をロスアンゼルへ でのぼつてゐる、事變下にも 物らずこの日米文化製善の微 がましい計量は大成功で、當 地米人は歌舞伎と活花を通じ で日本を神認識したと太田領 が表情は感激に溢れてゐた 資料提供 東京費集劇場では八月興行と 東京費集劇場では八月興行と 東賓の滿豪紹介 總局から

新口までペンとの懸貸何れに 東洋の高峰さん! (このとこ 東洋の高峰さん! (このところご、三回くり返へし) お電

福姆龍井文

人お江戸は銀座會館か

はソンテこと内置され、加代ちゃんたちの何れ劣らぬ三人組みが、にマーちゃん、加代ちゃんたちの何れ劣らぬ三人組みが、にマーちゃんだいスをとりかへつこして連議をハリキリサービスにごれ懸命だからと言ふのはソンテこと内置々々▼茶目的おっこちであったら男節をなるともあるまいと思ってあたが、なかくくだに非ら

愛表した東竇文化映畵部の第

「北京」完成近し

活花と歌舞伎 羅府で好評 めるたり鐵道線局作成にか、 関索の滿碳に對する認識を深 でユー「武器なき勇士」を上

印刷物を送附することになつ 専情紹介の各種資料ならびに 単速快諾を與へると共に確認 話を與へると共に確認、 今回總局宛同映識の提 の介トーキー映鑑一草 ふた明の流伝手段果思作りではの で不不遠彼手段をははは下してはの 語るとるをのかけばは東端と があれるとのが には東端と があるとのが には東端と があるとのが には東端と があるとのが には東端と があると

無沙汰改して居り



% X

●二黒の人 内外多事なれど ・成功も一段と大なるべし 長と西と手が吉 三型の人 思ふやうにたら 多兴 中村扇雀一行合員祭發資所

殿ると勿れ

自と成べし

破格御觀劇料 於西 明日限り

日間店名弘め何れも大吉

滿鐵社員俱樂部 一特 蜂等 施 胎 金金 三五 圓圓

狂殘名およい よ

> にり替の税主屋土 場の敷屋下藏本

> > にり替の鳥綱天中心

店紙衛兵治屋紙

中广中中中嵐實 村岡村村村 川 國 福廷延 福太尉 太 三 福廷延 太 三 扇 女郎次要郎藏郎 雀



7.50

出世太閤記 一世太閤記 一世太閤記 一一大日より 一一大日より 一一大日より 一一大日より 一一大日より

元 五 五 六 八 一 元 3 五 六 八 一 元 3 五 六 〇 一

一 ス 12.00 3.0J 6000 9 00 9.10 12.10 8.30 6.00 T0 . 30 結婚の御註文 1.50 4.53 7.50

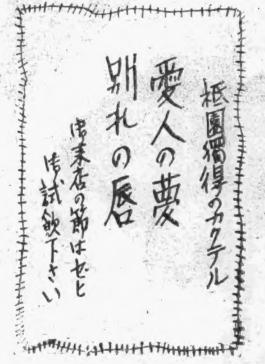
2032 5014 8.1 份与由人部隊 12600 2052 5044 8640

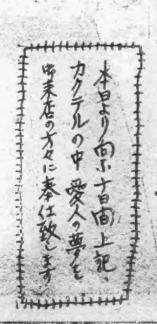
12.50 4.00 母の削縮 0・00 12・50 4・25 8・0











なだせ、酸をこしらへて配く のが第一だからな」 「ちやア此橋を頼むよ、あたし、行って来るから』 し、行って来るから』 し、行って来るから』 し、行って来るから』 は人さ代って、裏の似き場合 は、人の高物の隠を載き分

活、それは何んごも云ひやうのない不安である。 大使館本館の大食堂、そこ 大使館本館の大食堂、そこ 全地電へ来たばかりの若い を変形も、窓を取るこ、彼を企 無秩序にごった返してある 際一人不味いさも言はずに合い生態に等しいしてはあられぬほどの、い 質達が血膜になってウロく 大使館内を、何んさか秩序立 大使館内を、何んさか秩序立 でも質はずに食いしま



さら思ってちょっこは躊躇してもまってちょっこは問題してあたっことが これが食べられるか 審弘。 8.0 9.1.

個

1.15 4.27 7.39 **华風伊勢物語** 子の貞操 学の貞操 子の貞操 2-57 5-49 9-00

六四六

= 2 - 7 11.40 2.12 4.56 5.1 12.55 3.59 6.2. 九日より十四日まで

糸路 水島道太 ・八日より ・一気 三 勇

ねる前にも 供さにも オン協磨

、 名 き 方 職等用紙へ次の四つを割り局く 二、側住所と細胞コショ、並獲害を御費の 「課題の答 三、御行業の喪等賞

ライオン幅信は豫防醫學的立場から研究され

随唐さへ御愛川になれば、歯と観が強く美し

くなり、ムシ幽や協権腹漏を完全に豫防する

とが出来ます。

完成された真に科學的な激磨ですから、この

夢規定

一、匯勝用紙ムシ線を繰坊するのに最も有効なライオン ●ライオン 標 簡 順(保証用・大彩・中彩)の外側の摂町 ●ライオン粉護 間のり取り、それを業務大の紙に貼ったものへ乗師。 ●ライオン 水瘤 馬(一腿瓶・二腿瓶) 包裝紙。 の制御ライオン陸馬(特別を取り 売・二味を)外面の裏面。 要的で誘導犬の紙に

應等低域は満洲頃、順東州に限る。 を以て之に代ふ。

ライオン協磨試用袋 ユー鉛筆(年刊) 全 千 送 名 部

等外

四等

レビュー沿

參等

優美箱入タオル

Ŧi.

百

名

DI 高級萬年筆と ヂ シャープ・ベンシル

漬

等

オ・セット温真機 六合計 百 + 名

(5) (4) (3) (2) (1)

高

最新型う

ラク

で物るなれび使おず必もで庭家御のこと晩朝 のかすで何は物な効有も最にのるす防豫を歯シム 。いさ下てれ入を字女な常適へ處の○の下 WAYO 新 一种 一种 は双磨鹵ンオ〇ラ

どなた様も 12-13.3

健康 此。幸 を 運もお招き下さ 歯磨で

- 横、南方新郷附近二軍の湾跡によつてその三方面を包囲御艦せられ、強かに西方各場方面に持って自居を行用段は軍事輸送線としての機能を完全に喪失するに至つた、斯くて鄭州東南方雁海線は中率附近、京漢線北方黄に成功した、これによつてわが軍は去る十日未明の鄭州南方線路爆破と共に二重の遮斷を政行した譯で、京漢線に成功した、これによつてわが軍は去る十日未明の鄭州南方線路爆破と共に二重の遮斷を政行した譯で、京漢線に成功した。

僅かに西方洛陽方面に辛うじて連絡路を見の東南方層海線は中華附近、京漢線北方黄河

隊長の脳封城における陣中日

ない日はない、 ない日はない、 ない日はない、 ない日はない、 ない日はない、 ない日はない、 ない日はない、 ない日はない、 ない日はない、

鐵橋を爆

四 省長會議 44 【頁二十刊夕朝紙本】 印稿程即仰行活所人人人

制完成

張總理 强調せん

の國策を國民に徹底せしめその協力を求むるため十三日より行はれる省長會議劈頭總理の訓示に於て政府の態度を瞬期、家總動員法、防衛法を制定宣施し、更に國防國家の實體をなすべき産業開設五ケ年計監の豫定目標完成を急いでゐるが、をなして尖角的抗爭をなしつゝある情勢に對應し、戲上準驗的國防國家完成に進むべからざる點を重大視し旣に基本法乃 を瞬明、物心兩方面に亘る拳であるが、政府の抱懐する以上

る方針なるを以て地方に於ても政府の賃章ならびに方針を諒察し地方行政運用に遺憾なきを期すること「寫眞は張總理】(三)仍つて政府は治安の肅清、教育の刷新、保健衛生の施設充實、交通、通信の整備、農事の指導侵達等各段に亘り積極的代日鴻不可分關係を一層鞏化し道義政治、民族協和の實踐を徹底すると共に、これを悲調として撃國一致國防國家體制を完(一)現下の國際情勢は愈よ緊迫の度を加へ一日の偸安を許さず、これに對應して內政の刷新充實は益々緊急を要する(二)國一致國防國家體制の完備を張銅して地方長官の審起を促すこと、なつた、すなはも張總理の訓示骨子は次の如き模様である 9積極的努力を傾注す 2個を完成する要あり (二) これがため政

七月上旬ごろ發表

一回行賞

出沒し暴行掠奪を窓にする約 は 東省 匪賊 退治

五百名

一、人事制度の改革 一、独動員體制及び防衛法 人所務關係(長官指示) 一、列國の滿洲國承認に伴 ・治安解係(大臣指示) 一、治安解係(大臣指示)

理、星野総務長官をはじめ各 より國務院講堂で政府側張總省長會談は十三日午前八時半

大使館、閩東局

主なる指示事項

二、阿片崎禁政策 三、勢崎野寮 一、五ヶ年計畫修正案 一、五ヶ年計畫修正案 二、農事合作社指導 三、移民用地における現住 展と移民との融和輔導方 展と移民との融和輔導方

められ

六 產 黨 員 急遽悪 【市京園通】去る四月 の論功行賞についで報 の論功行賞についで報 でつた、今度競表される 会に限られ人員は目下 長に限られ人員は目下

で員會の 【上海十二日級関連】 當地治 連報によれば、徐州陷落後急 連に變化しつ」ある支那の情 地の支那共震黨員約一千五百 名を急遽瞬調やしむる事に決 定讀々支那内地に潜入せしめ つ」あるが、右支那共産黨員 は今大事變勢酸と同時に支那 は今大事變勢酸と同時に支那

、而して今回の如 、而して今回の如 以来はじめてよー 以来はじめてよー 以来はじめてよー 以来はじめてよー 以来はじめてよー は、別州経由香港 しつ」あるが、主

より歸國命令

に乘出す。議會制度審議會

理想の
理想の
を要求する製物業者激増するよ
に
主楽使用機の不成績に愛想をつかし確実なる日

徳川家達公婦國 「バンターバー十一日別國 「バンターバー十一日別國 」レザイナよりの電報によると、日下レデイナ病院に入 院加原中である日本赤十字社 を長種川家達公は、その貸回 を長種川家達公は、その貸回 が思にしくないので途にロ がおいるできた。 人事往來 の士将征出 携行に便な二合人 **に問題・に別護**



加藤陸軍政務次官引續を在職に東京國連」 韓軍大職に作り加藤隆軍政務大臣の更法に打ることになってるたが、定することになってるたが、をはは機率通り在機することになってるたが、大智は機率通り在機することを こ政がての更と務、決進法 大陰謀が

吉川商

命

甲 頼

判狙ぶ

事

あらゆる方面に選手を伸して東等を置らしめ情間の質散、

家として 協力を求 協力を求

が別れのブル・ 高著雑作時・展示会に作品 ボアィエが

大中小工場の計畫

設計及増設の関

總代理店

奉天出張所

カタログ進星)

(-)

ち十二日午後大時平近衛首た、板垣陸相はこれに先だ

近く五相會議開催

のが最高方針決定 た際であり且つ五相會義の 原本方針並に對支中央接臨 程會見は徐州、開封、副封 程會見は徐州、開封、副封 祖會見は徐州、開封、副封 の相跡ぐ陷落と將政権の漢 の相跡ぐ陷落と將政権の漢 の相跡ぐ陷落と將政権の漢

新事態に對處する

日前線に赴く途次漢耳に着いたよめ市内の混亂は更に液化してゐる、確報によれば、十一日一日で漢耳を引揚げた難離 に

一言はれてある、四川軍が十一日 たた避難民は蜿蜒を蛇をなし その数は既に十萬に達したと はないである。四川軍が十一日

げ決定後

五月十二日大曜 報で仕事は全く手につかない、本日がけで放棄で仕事は全く手につかない、本日がけで放棄を担するの防空に到する、大田である、夜も脈には傷き、肉は附近のの防空に到するの無線がある、夜も脈にするの防空に到する知識缺乏のの防空に到する知識缺乏のの防空に現は作者を出す、線輝がより、大田である、夜も脈にする。

事實を語

Ð

高の陣中日誌

昨日の敵の爆撃に吃驚した とあいたらう、闘封東方十支 とあいたらう、闘封東方十支 を有する有力部級西進 と来る、午後三時またく

残されてゐるのである▼今とれを一々明聖するまでもなく 市公署の理事者は十二分に承知して居ながらこの廣大なる な園に一ヶ年遊か二萬国の豫 な園に一ヶ年遊か二萬国の豫 さらである▼新設と既設とそ ころである▼新設と既設とそ

性子の十分の二の二萬國子と 大き西公園に割富てられた額 古の公園であり藩厳が建設し たまけに相當の施設がなされ。 たまけに相當の施設がなされ。 たまけに相當の施設がなされ。 たまけに相當の施設がなされ。 たまけに相當の施設がなされ。 たまけに相當の施設がなされ。

家本市花 港県庫只

小野の名歌手リュシェンヌ・ボアィエが、 小野の名歌手リュシェンヌ・ボアィエが、 今流行の「別れのブルース」のスロディーにはせられて、付つての名曲当世に言葉を にはでうた事は五月二十四日附、東日振上 で御天知の事と思ひます。 液谷のり子の砂 によつて一 後春のり子の砂 によつて一 である場面した との名曲も盤 人巴里の検護 によった事は五月二十四日附、東日振上 で御天知の事と思ひます。 液谷のり子の砂 によった事は五月二十四日附、東日振上 で御天知の事と思ひます。 液谷のり子の砂 によって一 である場面した との名曲も盤 との名曲も盤 との名曲も盤

取及組、至 引び合日税制 を中を本の税 調小設高減の

清価遺品免引な社しの 下らと奥線 げ

ケヘカリの

○ 「石家莊十一日發園通」 蔣介石が徐州會級で精魂を打込れだ隴海線沿線の要衡曹州ならびに購州。開封を疾風枯寒を捲ぐ破竹の勢を以て大々とこれを攻略、 離々たる武薬を捲ぐ破竹の勢を以て大々とこれを攻略、 離々たる武薬を接ぐ破竹の勢を以て大々とこれを攻略、 離々たる武薬を持ている。

支那事變を繞

3

東亞の

時局

井

目 3

れる對

支援

助

<u>خ</u>

十一日ワルット に反革命論談の は反革命論談の は反革命論談の はして本の に反革命論談の はれる、之で人 で人 で人 で人 にして本の に反本の にして本の にして本の にして本の にして本の にして本の にして本の にして、 にて、 にして、 にして

職様なな特別では、 はでは、 はで、 をはずれないでは、 をはずれないでは、 のでは、 ので

介石ラ

インを突破

語る櫻井部隊長

一、支那側中小商工 ・ 支那側中小商工 ・ 支那側中小商工 ・ 支那側中小商工 ・ 支那側中小商工 ・ 支那側中小商工 ・ 支那側中小商工 ・ 大変形側中小商工 ・ 大変形側中小商工 ・ 大変形側中小商工 ・ 大変形側中小商工 ・ 大変形側中小商工 ・ 大変形側中小商工

によれば今後職人商品を次のによれば今後職工なる爲替管理を資施する 準になつたが開知するところによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人の防温

そのであっ な行つたが に大の如く

の如く極めて興味があるったが支那側の希望意見

8ける日本商工會館の開設を【北京十二日酸園通】北京に

民間經濟器論開か 者參

(=)

日本商工會館

開設記念

張總理、獨記者に 大ツセージ手交 ・一説し張國務總理大臣は十一日 ・一部十一時總理室においてド ・一代のチェ・アルゲマイネ・ッ アイネング紙特派員ニウェル まに對し左の如き意味のメッ 速かに管現すること、中國聯線、豪麗銀行と日

英、義勇軍

配置する旨九

回内シテ市行機製

愛國通 に全力 大工四三多面

は約州萬間を要しその性能は 従来の8°F°R製に比して適 かに優秀なもので特に 一、真空管(水冷式)の豫備 一、高音周波を抜くフイルタ があることは齲然8°F°R をぎこれにより放送中斷の防 走、電波の淨化が圖られ率天 のラデオ聴取者は近々のうち に一段と明快なアナウソスを 樂しむことが出來るわけであ る、なほ同暖には將來二次放 急を行ひ得る設備が施されて

れてゐる、此フ を を を が、チェンパル では一部に唱へた では一部に唱へた

伊経済使節園 市本天の心臓部鎖に於ける鐵道 の後再びホテルを出致工業都 の後再びホテルを出致工業都 の後再びホテルを出致工業都 の後再びホテルを出致工業都 の後再びホテルを出致工業都 復手段は極力こ 面の目標を外閣さ

会を再開する答 でこの問題が討 でこの問題が討 に撤收協定を履 胸はさらにソヴ

長 登園通り

議回議

状力は濱巖線におい

總持込高は特産三萬キ





山克 爾拉認 爾哈卡齊 强和哈

新

新番茶とほうじたての 荷

が最高

(三) 大四二七番

吉野町一丁日 (銀座キキャ間)

五月廿一日の夜嘯々と大迂回 行動に出たのである、悲壯な る行軍といはねげならない、 後方との連絡も杜絕えて全く の孤立で敵中突破した、敵は那 にしたが軍は敵のである、悲壯な はの間にわが主力なりと にののである、悲壯な 智能に復してしまつ

た日 の間に

た眼を

陸り、 巡その

大階

『風、全設備に

大村鐵道總局長は十二日午前七時五十分着列車で新京より七時五十分着列車で新京より七時五十分着列車で新京より世國經濟使節團員前國有鐵道局副局長キオッシ氏と會談午後一時廿八分より使節國一行を招待ホテル大廣間で盛宴を招待ホテル大廣間で盛宴を扱つた

旗艦外

田海軍省に報告がも 関アジア艦隊司令長 関アジア艦隊司令長 関アジア艦隊司令長 関アジア艦隊司令長 関アジア艦隊司令長 一隻を 配置 唇偏配置に

日平均特込

を は のである、 種類別に 下端質を 州 八萬 キロトン の 部質減少をはか 日 に 五 の である、 種類別に 五 は の である、 種類別に 五 は の である、 種類別に 五 は の である、 種類別に

コ氏夫妻北支へ 常率中の経済使簡順海海金融 常率中の経済使簡順海海金融 十二日午前入時設北支へ向つた

滯貨減

輸送計畫

北陵を忌職し振りに意具の

感覺を盛つた新ホール 店の東京ガール 四人は一寸





F. 所支 店出張 四七七 地所

谊系

五人 0

致して居ります 北支へ御旅行の節は お茶は 大石茶舖

北京で一番落ちついて 一番落ちついて 一番落ちついて 一番落ちついて 一番落ちついて 北京の御旅行の節は 北京西海港湖同五七 北京の御旅行の節は 北京西海港湖同五七 北京西海路東局二六六四番

島園

高外務局侵官は十二日正午か ち今般本職した米関B。 ○。

招き座談會

安民廣場南十萬坪に

官廳會社街出

ト氏を

段の拍車をかけ密接なる政治等の具體關係は無いが氏の來等の具體關係は無いが氏の來等の其體關係は無いが氏の來

職國籍人はスターリン現政権 正自由な翼を仲し締洲國近代 文化の恩惠に溶しつふあるソ 文化の恩惠に溶しつふあるソ

の背鏡跳水に慢惨地は ところ今日本國への愛地 とこの地とにある本 を慎嘉の地とにある本

ないたがれ

續々白系轉籍

ソ聯國籍人

祖國の暗黑政治に愛想づ

ラサラス氏は左の如く語るとよるに解解してものである。シャムのはは を対応現在では貿易額に先立ち には変略との懇談を選ばる を対応現在では貿易額に発する。 を対応現在では貿易額に発する。 を対応現在では貿易額に続する。 を対応現在では貿易額は発生を を対応現在では貿易額は発生を を対応現るで、 を対応するで、 を対で、 をがで、 を

夏の病魔跳梁

を怠るな

會員今や百餘名)連日猛訓練

受機は碧空を散つて数十米の機関を表してある。 を一が進んで自動車業引に移動者のによりと音腔する。 を示し國都女性のため、現在の練習會員 を示し國都女性のため、現在の練習會員 を示し國都女性のため、現在の練習會員 を示し國都女性のため、正常語習所二 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語習所一 を示し國都女性のため、正常語の、こ と言腔する。。 であるが、更に意を強うかへす ので曹子を始め長春中學二ケ班等合計 ので曹子を始め長春中學二ケ班等合計 と言腔する。。 であるが、更に意を強うため、こ をましくなる。一方四月から

織材暴騰の折柄最近電線泥棒 中前零時ごろから同五時に至 る間、南新京南方八百米の地 勝六十九號より六十一號の電 米の電話線(重量三十二キロ 米の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ 大の電話線(重量三十二キロ

シヤム米輸入の前途に福音

プ氏きのふ來京談

上海南京の岡書工・海鉄上海等務所では中支方面電に協力、上海、南京の陷落原には中支方面がため東亜同文書院、上海、南京の陷落の低資料の依遵を力、、 関書資料の保存委員會を対して現在上海及び南京に

上方與志、パリ 「バリ十一日競國远」ッ聯政 「バリ十一日競國远」ッ聯政 で加級中との噂は今日迄その を によが敗強の身を秘かにバリ を で加級中との噂は今日迄その を でのエ土方氏はバリ郊外の一 を での工土方氏はバリ郊外の一 を での工土方氏はバリ郊外の一 を での工土方氏はバリ郊外の一 を での工土方氏はバリ郊外の一 新京野球リーノ満州國對電々 二回職は十二日午後二時から 西公園珠場に於て梅本(球) 一輪、山本、岩瀬(鹼)氏審判 のもとに電々の先攻で開始し たが一回表を終了後降雨激し く兩軍主將相談の結果中止し 十三日午後四時中より行ふこ とに決定した、なほ新京倶樂 部對電架二回職は十四日午後 四時半から行ふ 早明ける決勝戦

て多大の興味を呼んだ東京大【東京園通】春の覇権を貼け

同氏と共に病院に住んでる

後子である

自

動

轉者

諸

君

に

檄す

ーず

雨で中小

以大師降誕年に相常 一次ので降誕會及日本文化の ので降誕會及日本文化の ので降誕會及日本文化の でを認念する為の氏本文化の でを認念する為のに相當 を知念する為のたいる でを認念する為のたいる でを認念する為のたいる でを認念する為のたいる。 でを認念する為のたいる。 でを認念する為のたいる。 でを認念する。 ででは一五日 ででは一五日 でである。 学野球リーグ早明決勝戦は十 二日午後二時から神宮球場に おいて擧行すら豫定であつた が雨天のため十三日午後二時

角川桐 皆針末內 佰

は新京電楽と一大の活躍と一大の活躍を展開、優 下佐渡山藤鮫吉 加 熊野邊本田島田 藤

を申込まれる路の

京

入船町一の

新京自動車從事員會

新京義勇自動車

ミール容保部難 「京城支局」群産フキシュミ 1ルの需要は益々増加し米國 を始め歐州各関から續々注文 を智勵して總督府では職係の を智勵して總督府では職係の を智勵して總督府では職係の を智勵して総立 を智剛して總督府では職係機開 を智耐殖産局では農外では職係機開 をも逸する外なき状勢にあり線 をを関して入手出來るや否や非常 に懸念されこれにしてらまく 行かざる場合は注文はあつて 全く苦憫してゐる

大津留電業常務

財教 主審 柳中德中藤田寺 野平尾、線 新村吉中田 下、W 岩田、 大河 巨藤村田

伊

本原戶藤村田

ブラ

京豐樂路四〇

滿都裝飾

テーブルクロ

ス

看 受験講習科開設 他五年度

装内室暗みずれば、

大津留電業常務は事務打合せた。 ところ十二日午後六時二十分ところ十二日午後六時二十分 木女史東上

三大學對抗水

言 講講講 習習習者 學場時期左

速に進捗するものとみられる水原により剛國經濟關係は急を原により剛國經濟關係は急

との意向

「東京國通」第元回日、明、 一十二日午後一時から神宮ブー 一十二日午後一時から神宮ブー 一分二四秒八、2 立教 (電管で) 一分二四秒八、3 明治、1 6 一分二一分十一一分十二秒、 立教 (三) 一分一二秒、 立教 3 明治 1 日大 (日) 二分十五秒 (日) 二分 (日) 二分 (日) 1 日大 (日) 二分 (日) 1 日大 (1) (日) 二分 (日) 1 日大 (1) (日) 1 日大 (

のされる行動 である が変のた である

多

は常の本人は 関いるでも で表別と を異日数に包んで待つてある を異日数に包んで待つてある。 を異日数に包んで待つてある。 なたと言へば田中主事君毎日西公嗣 は常の本人ば 中才電話を懸けると奥さんが道具一切 を現日数に包んで待つてある。 ない。でもねえや、よく毎日忘れる でないんです、でもねえや、日 中マメムが持続の胃滅撃を常に忘れないでせう を抱えて領境を得けらると を抱えて領境を得けらると を抱えて領境を得けられる を抱えて領境を得けられる を抱えて領境を得けられる を抱えて領境を得けられる を抱えて領境を得けられる を抱えて領境を得けられる を抱えて領境を得けらるると をもつてるると を抱えて領境を得けられる を抱えて領境を得けられる をもつる。 を抱えて領境を得けられる をもつる。 をもつる。 をもつる。 をものではここれり をもつる。 をものではでもないでせら をもってもなまや、子 を抱えて領境を得けらるると とばかりに

BK

中 本村一、 3

大都ホテル事務所 、三名集 三名 #所









最高へ2 一大三〇

優秀品入荷 京、銀 ブリズム 話 契謹的大眾甘 七八

観き 矢付の か 最高一中の風熱り所ち



卅五圓より二百圓

眼鏡

商より四十日

小田原樹脂繁産の二階で、茶具

世アノ伊奏 長谷川 道子 七、四〇講 漢 (東京) ■ 未

六、二五西洋香

計のニュース

(維語)

特許愛信

ロシャ東子 中央通二十一 小包製選 三泰公司

所房煖下松

AO3-(2) 無電

自省を語る

四、四〇経済市況(東京)四、四〇経済市況(東京)四、〇〇ニュース(東京)四、〇〇ニュース(東京)四、四、四の経済市況(東京)

〇〇經濟市況(大連・新 ○○經濟市況(大連・新

費用と經濟な

構区標本日市京東 高隆一第 ニルニ・ニルの一花連結構 独示学・版大・所述出版を

うなおく種族の総せる智はない。「既へ行け

ししと、数へて臭れ

特で日が高る。 対限が切れてはお

きて火の箱根であるが、とれか

一、三五經濟市況(大連) 一、五九時 報(東京) 一、五九時 報(東京) 一、五九時 報(東京) 「ショード) 福 唱

雨之助

ニュース。 (東京 ・ニュース。 (東京 ・ニュース。 (東京 ・ニュース。

平村 時報 中村 時報 中村 時報 中村 時報 中村 時報

所を狙つて、

だ。しかし、いくらび観察っても

横濱屋質店

豐麗 3 四七七四番

西ラカ

東洋 新 京 殿 人

● 株長春堂 市場内支店 市場内支店

タイピスト集業

の早泊り ・ 野郷の道の駅根の間も関する。 野郷の道の駅根の間を関する。 野郷の道の駅内の間を関する。 シナ見ると、どうも小田町が臭い。るものとやうにも想せれる きついふ気がしてならないので |態度といふ観音・戦によって安| ときめてしまった。 節の心は

、○○ラデオバノラマ(哈 「中間漢演劇研究会文高部 「中間漢演劇研究会文高部 「中間漢演劇研究会文高部 「中間漢演劇研究会文高部 「中間漢文書館の表示」

指を座へで見渡らればなられる。 震り開動では市松。猴子いかに しかし結婚、運を天にまかして おいらのはい

の場響を開発を表現を

吉右衛門



東京大震新北南六丁貝本都全都の田瀬田町一ノ五出機所名。中村 秋 熊崎健翁 鰡五 聖 閣湖・改名・生 培和名・易勢・ 案相・相性・(集朗書送品) 本は人生の花で影らな幅である。 電影形がの内で舞の形を良くしたきる。 電影形がの内で舞の形を良くしたきないのがでからないのででないないないである。 電影形がの内で舞の形を良くしたきないのができないが高いできないでいる。 本科技具本を表現である。 本本のでは、一本のでは、 が言くなら隆 サック 風化し易く用 第京性の百貨店に限る 第七何ニュー四 慶應看 新京梅ケ枝

を 変あるま 変あるま 大和道四六ノニ

電話③五六六九番新京梅ケ枝町三八十 護婦會 貸凹勉强 質流沿品 極く简単 愛 五九五三③東 陶社日朝 五二通条二東

印第

Î R

番言記言語原

茶園 ●胃糖病 ◆解析病 ◆解析病 ◆ 清水堂鍼灸院 お △ロイマチス 膜



大和運輸公司 大和運輸公司 機 接

新京吉野町ニア

みどり





等關資事務所 量3 四0人九 於原本等務所 量3 四0人九 等關資事務所 量3 四0人九 等國國公人九 神型が付軽 適所 瀬級及圏域主要各部並各地 が中ペンツーリストピュー の中ペンツーリストピュー の中ペンツーリストピュー の中ペンツーリストピュー の一葉内所 部車連絡住復切存は汽車二 部型上り飛消往復切けは復 が選上り飛消往復り付は復 発達して月 が見資ニ帽引、運用期間三 を発達して月 が見資ニ帽引、運用期間三 を発達して月 ののでは、一個引、運用期間三 を発達している。



貴州丸 貴州丸 連 「(全印は殿島寄補) 「(全印は殿島寄補) 「(全印は殿島寄補) 「(全前十一時大選出版)」 (全前十一時大選出版)」 (年前十一時大選出版)」 (年前十一時大選出版) (大阪行)



電話及金融

金融即時 • 長期秘密

値なアタマ金でお買入が出来ます

(图6267) 荻本電話店



母乳そのま





日月 一一八日

と原因する松瀬町事に戦しても常を映止し、且つぶ事語が

めます。双 原族に成り音響

八日、十九日 淡路丸 八日、十九日 近流九州行近道 の日本を記述し

博士

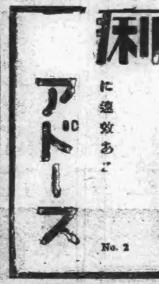
創製

武明書無代進是

野の観宝を促動し、この影響など歌唱を歌いの観光を促動し、この影響など歌唱を









一〇、二五料理献立(本天) 一〇、三五家庭メモ(本大) 一〇、三五家庭メモ(本大) 一〇、三五家庭メモ(本大) 一行でも来合せ、四く御橋にでもは極れない既状様の市橋。 (情)の 粗板となると、お開所といふ記 小田原から四里八丁。いよく 01410 は出版 見選手を通して、お都 青島を称

で手間取つたので四型の塩に平日 ととるが長七節、小田原の町へ の外に途はなかった。 ね嫌ったの 田原の町は二千の家証。調べるに 大久保禄十一貫石の野城下、か だが、結局、な銀のおの字も、 小田原の町。どうやら、其の何 統擬として限の下に置がつてる 失業落職。長七郎、二龍の戦代 四泊 **於自言的** 配用無少交通便利公裝牌 完相 東京市本總區沿行前州一番地 電話物小石川五八一門場

夏G趣味

無!川!の水底に潜ぐって 海!川!の水底に潜ぐって 東京市日本橋區室町三京動記 實験證明付 カタログ進星 價格底廉

地設計等一切地設計等一切 器自疆會

トラックの御用は 新京測量學院へ

平野工務所へ 戦町五丁目六 電3五四五回 女は(女子専門の

タイプ

實利士用靴

御入學用批ご

代立印書案書 五三六一等

靴立金

今辨慶整骨院 整骨院

電量 養育 三族 三族 三族

御申込け電3三六四八番へ (商業) 御相談に (商業) 御相談に (商業) 御相談に

き者共に本質へ

本リー・ 10 大八高店 地上情報 10 版 着 司 地上情報 10 版 着 司 特効薬安 堂療院 指病

療法研究所

部町三量の 京産業単校 小原整 (1) 芸骨院

御指定 専門 痛経神 袁

案內

整骨

